

第5回総合計画市民会議の開催結果

①WSの総括

グループ	テーマ案
Aグループ	「「生まれてきて良かったと思えるまちづくり」 「企業の役割」、「行政の役割」、「家族の役割」、「失敗という言葉がない・多様性を認める」、「地域の役割・地域教育力の向上」、「地域とは別のコミュニティ」、「相談できる」、「安心して預けられる」、「まとめ」
Bグループ	「これからも住み続けたいと思えるまち」 「ビジョン」、「居場所づくり」、「食」、「仕事」、「まちの姿」、「祭り」、「交通」、「情報」
Cグループ	「生まれてきて良かったと思えるまちづくり」 「学校教育」、「子育て支援」、「その他」、「まとめ」
Dグループ	「これからも住み続けたいと思えるまち」 「現状」、「子供」、「中高大生」、「中高大生 - 大人」、「大人」、「全体」

②各テーブルにおけるWS結果の概要

【Aグループ】

「生まれてきて良かったと思えるまちづくり」

「企業の役割」～企業の理解～

- ・男性育休のモデルを作る
- ・子育てに関するの理解
- ・「男子育休」「市役所」の制度充実
- ・教育格差を感じない（経済的、信条的、性別的、不公平感）

「行政の役割」～子どもの困りに寄り添える・子育てを認められる環境～

- ・安心して高校に通える公共交通
- ・学校活動の選択肢がある、生徒数減で部活がない・試合が出来ない→広域でクラブ化
- ・やりたいこと・得意なことなどが出来て活かせる
- ・子どもが室内で遊べる施設（例：アソボーノ）
- ・核家族育児のサポート：学校→児童館→こども食堂みたいなリレー体制

「家族の役割」～男・女 3世代の役割分担～

「失敗という言葉がない・多様性を認める」～個性を大切にする～

- ・特性・個性を認め合える（LGBT、男女協働、外国人、イクメン、イクボス）
- ・発達障がい理解がある、障がいのある子にも温かいまち
- ・不登校になってもいい
- ・嫁いできた時や子育て時のサポート
- ・高校以上でも見守る施設・仕組み、窓口の不足（受け皿）

「地域の役割・地域教育力の向上」～地域が一つの家族～

- ・学校以外にも「学べる場所」「にげ道」がある
- ・虐待がない、人を信用できる、土台がある⇒ベーシックトラスト、地域力
- ・学校と親との関係、縦・横・斜めの関係

「地域とは別のコミュニティ」～ゆるやかなコミュニティ～

- ・地域の不満も言える場、地域に話せない事もある

「相談できる」～相談できる場所～

- ・不安（成長）だと相談できない
- ・相談したら具体的に示して欲しい

「安心して預けられる」～親が信用できる教育・子育て～

- ・“保育士”“地域”“職場”それぞれと親との関係
- ・保育士さん・先生の処遇改善
- ・現代子育ての把握・多様化をつかむ
- ・乳児検診で保健師に怒られるのが嫌だっという意見
- ・困った時どこに頼れば良いかわからない・頼って良い事が分からない

「まとめ」～生まれた町を誇りをもって人に話せる～

- ・心から安心していただける
- ・安全
- ・頑張る気力がわく町
- ・子どもがのびのび育つ⇒都会では出来ない子育て環境・メニュー



【Bグループ】

「これから住みたいと思えるまち」

「ビジョン」～みんなが関われるまち～

- ・みんな友だち、楽しさがあるまち
- ・共通のアイデンティティがある
- ・まちの方向性のビジョンが同じ、ずば抜けた基本計画がある
- ・誰もがプレイヤー
- ・お金・人間関係で困らない、孤独になりにくい

「居場所づくり」～誰でも話せるオープンな場～

- ・若者：集う場を創出、意見の主張の場、気軽に話せる環境
- ・日頃から若者と話せる場

<空き家の活用・遊べる場所の確保>

- ・大型ショッピング施設よりも地方マーケット！
- ・子供が遊べる所が沢山ある（カラオケなど）
- ・成人するまで子供を育てられる、生涯学べる

「食」～残し続けたい・帰ってきたくなる味の継承～

- ・何を食べても美味しい、ソウルフードがある

「仕事」～小さい頃から南砺の仕事をPR～

- ・多様性がある仕事
- ・Uターン者・外国人を受け入れやすい環境
- ・働きたい仕事がある、知識・技術を学べる場がある
- ・若い世代がチャレンジできる企業、高校・大学にいかなくても働く事が出来る
- ・就職するとメリットがある
- ・南砺はホワイト企業、休みがある
- ・顔の見える間柄

「まちの姿」～リセット、癒しが出来る場～

- ・慌ただしくない、落ち着いている雰囲気
- ・安心した医療施設、身近な医療

「祭り」～毎年参加したくなる行事～

- ・面白さを伝える
- ・若者の地域参加のハードルを下げる
- ・大人のかっこいい姿がみえる

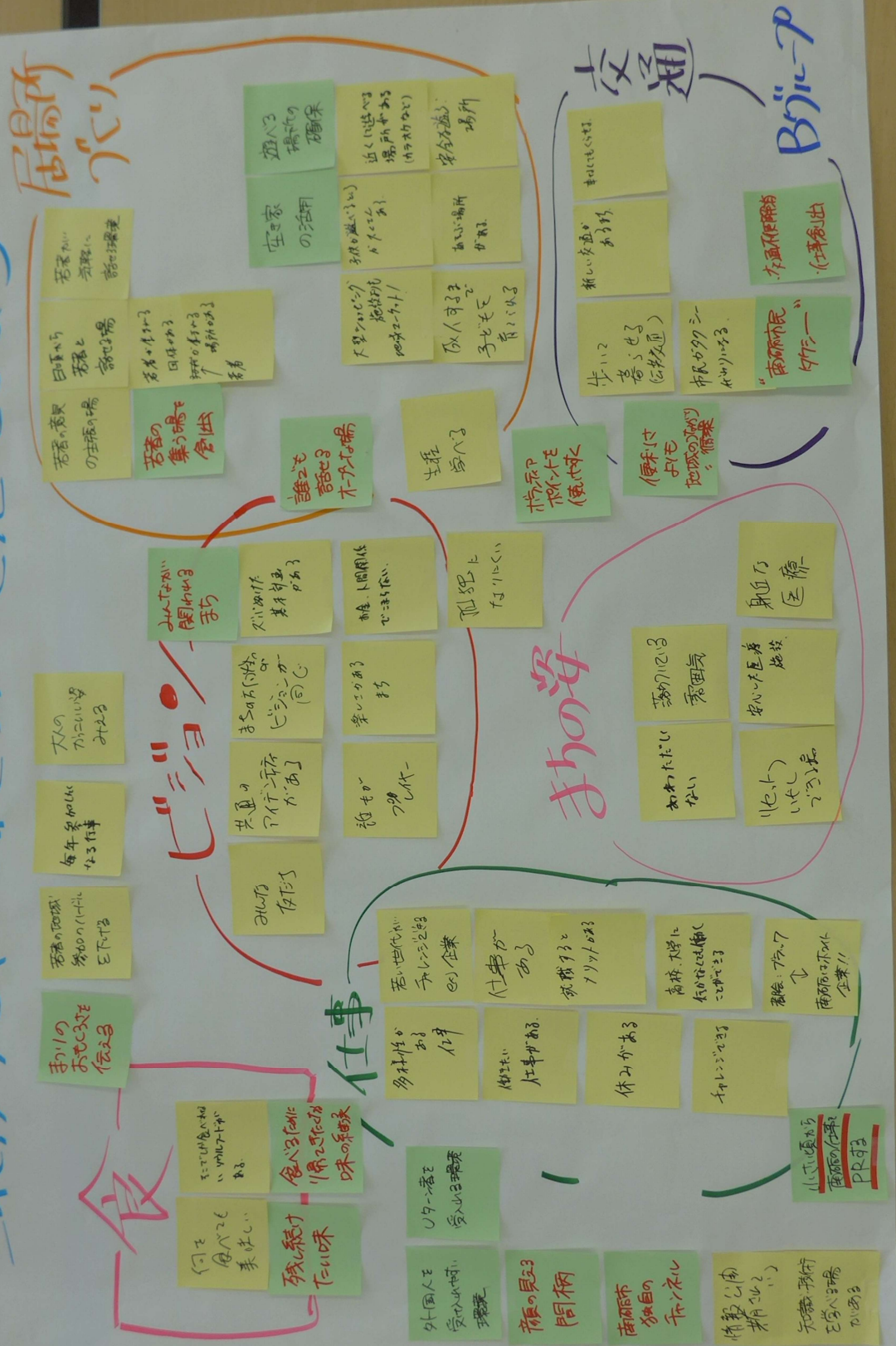
「交通」～便利さよりも地域のつながり・地域循環～

- ・車が無くても歩いて暮らせる（公共交通）
- ・ボランティアポイントを使いやすく
- ・“南砺市民タクシー”＝市民がタクシーの代わりになる、新しい交通があるまち

「情報」～南砺市独自のチャンネル～

- ・情報公開・共有されている

これから住み続けたいと思えるまち



【Cグループ】

「生まれてきて良かったと思えるまちづくり」

「学校教育」

<少子化の中の教育>

- ・井口（利賀）の小中一貫教育
- ・編入、転校児童が大変になる
- ・特色のある教育を選べる制度
- ・少人数学級の方が成績は上がる
- ・児童数が少ない学校には行かせたくない
- ・スクールバスの充実：選択肢を増やす、乗れないエリアの改善、柔軟に対応する

<指導方法>

- ・先生にもっと社会性を教えてもらいたい
- ・先生側の負担が大きくなる
- ・怒らなくなったら塾と変わらない
- ・保護者のクレームから教員を守る
- ・夏休みなどの長期休み⇒親の負担大
- ・県外では夏休みがない学校もある
- ・学校間をこえた部活動（連合チーム）、地域のクラブチームとの連携
- ・中途半端な部活なら不要

「子育て支援」

<学童の充実（放課後児童クラブ）>

- ・学童希望しても拒否されてしまう
- ・教育面も充実した学童、質の高い学童・教育⇒魅力的なまち
- ・制度が良く分からない、地域によって制度が異なるのは問題
- ・放課後児童クラブ：情報がない、アパート暮らしは情報が入らない
- ・現システムを理解すれば満足してもらえる

<保育支援>

- ・会社子供を連れていけるシステム、会社への優遇制度の充実
- ・病児保育まだうまく活用できていない
- ・施設担当者のさらっとした一言が抵抗感に繋がる

「その他」

- ・帰り際に友達の家遊びに行かなくなった
- ・働き方改革とからめることで子育て充実

「まとめ」

- ・教育を学校だけに求めず地域と連携していく必要がある

C グループ

生きてきて良かった
思えるまちづくり

学校教育

子育て支援

少子化の 中の教育

- 井口の
(利便)の
小中一貫
教育
- 編入 転校
児童が
大変になる
- 少人数
学級の方が
成績は
上がる
- 特色のある
教育と選べる
制度
- 児童数が
少ない学校
には行かせ
たくない
- スクールバス
の充実で
選好肢を
増やす
- スクールバス
乗り降りエリア
の改善
(希望者は全員)
- スクールバスの
運行もう少し
柔軟に

指導方法

- 先生にもっと
社会性を
教えてもら
いたい
- 怒らなく
なったら
塾と変わら
ない
- 先生側の
負担が大
きくなる
- 保護者の
クレームから
教員を守る
- 夏休みなどの
長期休み
親の負担④
- 県外では
夏休みが
ない学校も
ある
- 学校間と
こえた部活動
(連合チーム)
- 地域の
クラブチーム
との連携
- 中途半端
な部活
なら不要

学童の充実 (放課後児童クラブ)

- 学童希望
しても拒否
されてしまう
- 教育面も
充実した
学童に
ならないか
- 学童
年齢制限
なくせないか?
- 質の高い学童
= 質の高い教育
触れ合える
- 制度が
良く分らない
(無料? 有料?)
- 放課後
児童クラブ
情報がない
- 現システムを
理解すれば
満足しても
える
- アパート暮らし
は情報が
入らない
- 地域によって
制度が異なる
のは問題
なのでは

教育を学校
だけに求めず
地域と連携
していく必要
あり

その他

- 帰り際に
友達の家
遊びに行か
なくなった
- 働き方改革
とからめる
ことで子育て
充実

保育支援

- 子供を会社に
連れていける
システム
(でも仕事に
ならないけど)
- 病児保育
まだうまく
活用できて
いない
- 子育て支援
会社への
優遇制度
の充実
- 施設担当者の
さらとした
一言が抵抗
感につながる

登田 種部 野原 加藤 北川

【Dグループ】

「現状」

- ・ 65才以上のUターンが多い
- ・ 福祉の充実・施策がある
- ・ 祭りを楽しむ
- ・ 仕事がありやりがいが見つけられる環境を！
⇒小さな企業：多種多様な企業を立ち上げる、誘致する
- ・ お金がかからない
- ・ きっかけがあれば住みたくなる、住みたいと思う大きな柱

「子供」～子供と思い出～

- ・ 小さい時からの“思い出”のデザイン
- ・ 青年団が思いで作りの一助に
- ・ 青年団などの活動、まずは自分の子供と楽しむ
- ・ 世代間の地域交流

「中高大生」～自分スタイル学生生活～

- ・ 自分の“思い”“ライフスタイル”で学びをデザインできるまち
- ・ 学校が多い（学科等）
- ・ 部活が豊富（なぎなた、ライフル射撃、民謡）
- ・ 勉強や部活など我慢しなくてよい
- ・ 昔より交通ダイヤは良くなっているが、学生が便利に使える公共交通の不足

「中高大生 - 大人」

- ・ 色々な分野の企業
- ・ 企業の情報収集がしやすい組織が必要
- ・ 自分の価値を確かめられる居場所づくり

「大人」～青年団などの活性化（働き方改革）～

- ・ 他人より自分が優先されるまち
- ・ 地域活動の働き方改革
- ・ 様々な会の“スリム化”“情報共有”
- ・ 応援市民制度もある
- ・ 土日・連休に休める
- ・ Uターンしたい人の確保：空き家の受入れ、五箇山にアパート

「全体」

- ・ 小規模でのイベント

現状

<現状>

65歳以上の
70歳以上の
多い?

福祉
の充実
(施策の充実)

孫りを
楽しむ

仕事があり
やりがい
見つけられる
環境を
小規模企業へ

多様な
企業を
立ち上
げる
誘地
する。

お金が
つかえない

グループ

まわりが
あつた
住みやすさ

住みやすさ
感じる

子供
子供と
思い出

自分スタイル
学生生活

中高生

大人

青年団などの
活性化
(働き改革!!)

小さい時間の

"思い出"
のデザイン

青年団の
思い出作り
の一助に。

青年団などの
活動。
まずは自分の
子供と楽しむ。

世代間の
地域交流。

自分の"思い"
ライフスタイルに
学びをデザイン
でまわす

学校が
(資料等)
活用

・町おこし
・ライフスタイル
・民生活

我慢強い
よい
(部会、関係)

(学生にも便利)
交通
不足

交通手段の
普及
普及している

色々の分野
の企業

企業の情報
の提供
付加価値

自分の価値を
発揮する
居場所
づくり

青年団
の活性化

リターン
したい人の
確保

他人より
自分が優先
したい

空家の
受入れ

地域活動の
働き改革

五箇山に
レポート

土日に
休める
連休に
休める。

まわりの
ZOOM
情報共有

地域に
つながる

応援市民
制度もある

(福祉)
平野

上平

林井真真

井坂

武田

井坂

三角

田島

全体の
ポイント

小規模の
イベント